

第 60 回 日本生化学会近畿支部例会

要 旨 集

日時： 2013 年 5 月 18 日（土）
9 時 00 分～

会場： 大阪大学 吹田キャンパス
医学部・銀杏会館
大阪府吹田市山田丘 2-2

第 60 回 日本生化学会近畿支部例会 プログラム

日時： 平成 25 年 5 月 18 日（土） 9：00 より

会場： 大阪大学 吹田キャンパス

医学部・銀杏会館

大阪府吹田市山田丘 2-2

例会ホームページ：<http://www.jbs-kinki.jp/2013sibureikai/>

【プログラム概要】

モーニングレクチャー(9:00-9:50) (医学部講義棟 A 講堂)

難波 啓一 (大阪大学 生命機能研究科)

「生体超分子ナノマシンの構造と機能の解明に向けて」

一般講演(10:00-12:00) (医学部講義棟 B-E 講堂)

昼休憩、評議員会(銀杏会館3階 会議室 B:12:10-13:10)

一般講演(13:20-14:50) (医学部講義棟 B-E 講堂)

ポスター発表(15:00-15:50) (銀杏会館3階 大会議室)

シンポジウム(15:50-17:30) (銀杏会館3階 ホール)

『生体分子フローの生化学・細胞生物学』

中野 明彦 (東京大学 理学系研究科 / 理化学研究所 ライブセル分子イメージング研究チーム)

「細胞内膜交通の分子機構—超解像ライブイメージングで見えてきたもの」

菊池 章 (大阪大学 医学系研究科)

「上皮細胞における Wnt タンパク質の極性分泌の分子機構」

井垣 達吏 (神戸大学 医学研究科)

「細胞間コミュニケーションを介した腫瘍悪性化の遺伝的基盤」

月田 早智子 (大阪大学 生命機能研究科 / 医学系研究科)

「細胞間接着を起点とする上皮細胞シートアピカル面の分子構築と機能分化」

特別講演(17:30-18:30) (銀杏会館3階 ホール)

長田 重一 (京都大学 医学研究科)

「細胞の死と死細胞の食食」

懇親会(18:30-20:00)(銀杏会館2階、レストランミネルバ)

モーニングレクチャー (医学部 講義棟 A講堂)		一般講演			
		講義棟 B講堂	講義棟 C講堂	講義棟 D講堂	講義棟 E講堂
	9:00~9:50				
		セッション			
1	10:00~10:15	転写因子Nrf1の免疫細胞における生理機能の解析 ○森田智子, 谷口浩章, 小林聡 同志社大・院生命医・遺伝情報	ストレス応答型転写因子Nrf1の活性化メカニズムの解析 ○深谷恒介1, 谷口浩章1, 夏目徹2, 小林聡1 1同志社大・院生命医・医生命システム, 2産業技術総合研究所	酵素・シヤペロン・立体構造 ダイズEro1とProtein disulfide isomeraseアミラーによるin vitro 酸化的フォールディング ○松崎 元紀, 小石原 克典, 三田 竜太, 増田 太郎, 裏出 令子 京大・院農・農学	オルガネラ・アポトーシス・生物時計 Lats2はp21へのリン酸化を介してアポトーシスを制御する ○鈴木宏和1, 藪田紀一1, 鳥形浩輔1, 岡田宜宏1, 野島博1 1阪大・微研
2	10:15~10:30	Neutrophil extracellular traps (NETs)形成におけるRab27aの機能の検討 川上辰三・○森田寛之・加地弘明, 通山由美 姫路獨協大・薬・生化	高度好熱菌Ser/Thr protein kinasesのトランスクリプトーム解析と機能解析 ○飯尾洋太1, 高畑良雄2, 井上真男1, 金光1, 福井健二3, 上利佳弘4, 新海暁男4, 増井良治1,4, 倉光成紀1,2,4 1阪大・院理・生物科学, 2阪大・院生命機能, 3阪大・院工, 4理研・播磨研	HIV-1逆転写酵素とMMLV逆転写酵素のcDNA合成活性の比較 ○小西篤, 篠村まゆ, 保川清 京大・院農・食生科	リポタンパク質関連連ホスホリパーゼA2変異型(V279F)遺伝子によるアポトーシス誘導機序の検討 ○前田利長, 竹内圭介, Pang Xiaoling, 扇田久和 滋賀医大・分子病態生化学
3	10:30~10:45	微粒子に対する生体応答2 —非晶質ナノシリカによる経皮アレルギ―感作促進作用— ○平井敏郎1, 吉岡靖雄1, 高橋秀樹1, 市橋宏一1, 西島伸郎1, 吉田徳幸1, 角田慎一2,3, 東阪和馬1, 堤康央1,2,3 1大阪大・院薬・毒性, 2医薬基盤研・バイオ創薬, 3大阪大・MEIセ	高度好熱菌由来の相同組換え修復系に関わるヌクレオ―ゼ・ヘリカーゼ様タンパク質の解析 ○藤井裕己1, 井上真男2, 福井健二3,4, 増井良治2,3, 倉光成紀1,2,3 1阪大・院生命機能, 2阪大・院理・生物, 3理研・播磨研, 4阪大・院工	Effects of the conversion of the zinc-binding motif sequence of thermolysin, HEXXH, into that of dipeptidyl peptidase III, HEXXXH, on the activity and stability of thermolysin ○Evans Menach, Yasuhiko Hashida, Kiyoshi Yasukawa, and Kumiyoshi Inouye 1京大・院理, 2CREST, 3阪大・院医4基生研5東大・院新領域6遺伝研7豊橋技科大8慶大・医9京大・院医	モデル生物メダカを用いた=小胞体ストレス応答発動因子ATF6 α/β の生理的役割の解析 ○石川時郎1,2, 岡田徹也1,2, 藤原-石川智子3, 藤堂剛3, 亀井保博4, 重信秀治4, 田中実4, 齊藤太郎5, 吉村淳5, 森下真一5, 豊田敦6, 榊佳之7, 谷口善仁8, 武田俊一9,2, 森和俊1,2 1京大・院理, 2CREST, 3阪大・院医4基生研5東大・院新領域6遺伝研7豊橋技科大8慶大・医9京大・院医

<p>4</p>	<p>10:45~11:00</p>	<p>微粒子に対する生体応答1 一ナノマテリアルの自然免疫活性化機構の解明に向けて1 ○吉岡靖雄1, 平井敏郎1, 角田慎一2,3, 東阪和馬1, 堤康夫1,2,3 1大阪大・院薬・毒生, 2医薬基盤研・バイオ創薬, 3大阪大・MEIセ</p>	<p>転写因子Arid5bはSox9標的遺伝子プロモーター領域のヒストン脱メチル化を介して軟骨細胞分化を促進する ○波多賢二1, 高島利加子, Robert H. Whitson2, 西村理行1, 米田俊之1,3 1大阪大・院歯・生化学, 2シテイオポホープ医学研究所3インディアナ大・医・血液腫瘍学</p>	<p>Effects of heparin and cholesterol sulfate on the activity and stability of human matrix metalloproteinase 7 (MMP-7) ○Yimhai Samukange, Kiyoshi Yasukawa, and Kuniyo Inouye Div. of Food Sci. and Biotechnol., Grad. Sch. of Agric., Kyoto University</p>	<p>飢餓誘導型マイトファジーの発見とその解析 ○英山明慶, 岡本(近藤)徳子, 岡本浩二 阪大・生命機能</p>
<p>5</p>	<p>11:00~11:15</p>	<p>四塩化炭素誘発性肝線維化に対する経口性IVA型ホスホリパーゼA2阻害剤の抑制効果 ○金井志帆1, 竹内亜美1, 石原慶一1, 秋葉 聡1 1京都薬大・病態生化学分野</p>	<p>Hsp105βによるHsp70の発現誘導に及ぼすSNRPEの影響 ○中村嘉亜, 齊藤洋平, 並河智美, 中川喬統, 柿花采那, 岡本育志郎, 山岸伸行, 中山祐治 京都薬大・生化学</p>	<p>バイカリンは二価鉄イオンにキレートし, 溶存酸素への電子の移動を容易にする ことにより, フェントン反応を阻害する ○西崎大祐1, 岩橋秀夫1 1和医大・院医・生体分子解析学</p>	<p>Estrogen receptorの核-細胞質間移動機構とその生理的意義の解明 ○盛山哲嗣1, 岡正啓2, 米田悦啓3 1阪大・生命機能・細胞内移動学, 2阪大・医学・生化学, 3基盤研</p>
<p>6</p>	<p>11:15~11:30</p>	<p>シコンに含まれる炎症成分の解析 ○宮脇 詩織1, 吉開 会美1, 池谷幸信2, 西澤 幹雄1 1立命館大・生命科学・生命医科学 医化学, 2立命館大・薬学・生薬学</p>	<p>発生過程のマウス網膜における定量PCR解析に最適なリアアレンス遺伝子の検討 足立博子1, 富永洋之1, 丸山悠子2, 米田一仁2, 丸山和一3, 木下茂2, 中野正和1, 田代啓1 1京都府立医科大学・院医・ゲノム医科学, 2視覚再生外科学, 3東北大・医・眼科学</p>	<p>MHPCOの開環活性/NADH oxidase活性はTyr270によって調節されている ○小林 淳1, 林 秀行2, 八木 年晴3, 三上 文三1 1京大院・農, 2大阪医大・化学, 3高知大・農</p>	<p>大腸菌におけるシアノバクテリア生物時計の再構築 安部さゆり, 松田宏矢, 寺内一姫 立命館大・生命科学</p>
<p>7</p>	<p>11:30~11:45</p>	<p>痛覚抑制ペプチドノジスタチンの結合タンパク質の炎症性疼痛における役割 ○岡本和哉1, 南敏明2, 伊藤誠二3, 芦高恵美子1 1大阪工大・院工・生体医工, 2大阪医大・麻酔, 3関西医大・医化学</p>	<p>転写因子Nrf1欠損による神経変性発症メカニズムの解析 ○岡室翔太, 谷口浩章, 小林聡 同志社大・生命医科学・生命システム</p>	<p>リボソームにおけるペプチド結合形成の反応機構に関する理論的研究 ○福島和明1, 岩橋秀夫1, 錦見盛光2 1和歌山県立医大・医・化学, 2名古屋女子大・家政</p>	<p>概日リズム形成における時計タンパク質KaiCの動態シミュレーション ○大山克明, 寺内一姫 立命館大・生命科学</p>

8	11:45~12:00	機械刺激感受性Ca ²⁺ 流入の調節機構の解明 ○松山純一 ¹ , 芦高恵美子 ¹ 1大阪工大・院工・生体医工	SOD1 KOマウスの肝臓における糖および脂質代謝の検討 ○米岡由佳, 崎山晴彦, 藤原範子, 江口裕伸, 吉原大作, 鈴木敬一郎 兵庫医大・生化学	Streptococcus mutans F型H+-ATPaseの反応調節部位の解析 ○佐々木由香 ¹ , 前田正知 ² , 岩本(木原)昌子 ¹ 1長浜バイオ大・バイオサイエンス, 2岩手医科大・薬		
昼休憩、評議員会（銀杏会館3階、会議室B:12:10-13:10）						
9	13:20~13:35	講義棟 B講堂 創薬	講義棟 C講堂 シグナル伝達	講義棟 D講堂 細胞増殖・分裂・がん	講義棟 E講堂 細胞接着・細胞骨格	
		Cyclin G-PP2A B'γの複合体形成を阻害するペプチド領域の同定 ○大野将一 ¹ , 内藤陽子 ¹ , 藪田紀一 ¹ , 野島博 ¹ 1阪大・微研・分子遺伝	基底膜マトリックス誘導性の単一細胞レベルでの頂底極性形成における Wnt5aシグナルの役割 ○権英寿, 麓勝己, 菊池章 阪大・院医・分子病態生化学	VEGF-A/NRP1シグナルは、ヒト悪性皮膚癌細胞の増殖を促進する ○吉田亜佑美 ¹ , 清水昭男 ^{2,3} , Michael Klagsbrun ² , 瀬尾美鈴 ^{1,3} , 1京産大・院工・生物工学, 2京産大・院工・生物工学, 2Vascular Biology Program, Children's Hospital Boston, Harvard Medical School, 3京産大・総合生命・生命システム	Anosmin-1によるRCMaの成長円錐崩壊作用の阻害機構の解明 ○竹内祥人 ¹ , 清水昭男 ² , 岡本沙矢香 ² , 瀬尾美鈴 ^{1,2} 1京産大・工・生物工, 2京産大・総合生命科学・生命システム	
10	13:35~13:50	多発性骨髄腫における多剤耐性獲得因子の検討 ○駒居真紀子 ¹ , 椿正寛 ¹ , 岡弘高 ¹ , 坂本洗太郎 ¹ , 小川直希 ^{1,2} , 眞下恵次 ^{1,3} , 藤原大一郎 ^{1,3} , 山添謙 ⁴ , 向井淳治 ² , 阪口勝彦 ³ , 西田升三 ¹ 1近畿大学・薬・薬物治療 2和泉市立病院薬剤部 3日本赤十字社和歌山医療センター・薬剤部 4近畿大学医学部付属病院薬学部	Low-density lipoprotein receptor-related protein 6の毛細血管における局在とトランスサイトシスに関する研究 ○梅田大介 ¹ , 山本英樹 ² , 松本真司 ² , 菊池章 ² 1)大阪大学医学部医学科6回生 2)大阪大学大学院医学系研究科分子病態生化学	細胞老化が駆動する非自律的腫瘍悪性化の遺伝学的解析 ○中村麻衣 ^{1,2} , 大澤志津江 ¹ , 井垣達吏 ^{1,3} 1京大・院生命・システム機能学、2神戸大・院医・遺伝学、3JSTさきがけ	神経細胞の形態形成におけるエズリンの機能解析 ○松本洋亮 ¹ , 位田雅俊 ² , 田村淳 ³ , 月田早智子 ³ , 浅野真司 ¹ 1立命館大・薬, 2岐阜薬大・薬, 3阪大院・生命機能	

11	13:50~14:05	<p>ヒト漿液性卵巣癌由来細胞の抗がん剤耐性における糖脂質の関与</p> <p>○米田志津也、中田有来未、山口千夏、隅田千晶、岩森正男(近畿大・理工・生命)</p>	<p>筋損傷・再生過程における受容体型チロシンキナーゼRor1の発現解析</p> <p>○土井亮助^{1,2}、遠藤光晴¹、南康博¹</p> <p>¹神戸大・院医・細胞生理学、²日本学術振興会特別研究員(DC1)</p>	<p>N末端を欠損したLats1キナーゼは細胞の異常増殖と染色体不安定性を引き起こす</p> <p>○岡本 歩、向井智美、藪田紀一、野島 博</p> <p>阪大・微研・分子遺伝</p>	<p>胆管細胞におけるezrinの役割と肝内胆汁鬱滞症との関連性の検討</p> <p>○波多野亮¹、秋山香織¹、田村淳²、細木誠之³、丸中良典³、月田早智²、浅野真司¹、</p> <p>¹立命館大・薬・分子生理、²阪大・院医生命・分子生体情報、³京府医大・院医・細胞生理</p>
12	14:05~14:20	<p>トラスツズマブ耐性乳がんマーカーの探索を目指したケミカルプロテオミクス研究</p> <p>○向 洋平^{1,2,3}、Danilo Ritz⁴、Dario Neri³、Tim Fugmann⁴</p> <p>¹基盤研、²阪大・院薬、³ETH Zurich、⁴Philochem AG</p>	<p>Dissecting the novel functions of Prickle in cell front-rear polarity and cell migration</p> <p>○Lim Boon Cheng、松本真司、菊池章</p> <p>大阪大学・大学院医科学研究所・分子病態生化学</p>	<p>がん細胞の増殖制御におけるSav1の機能解析</p> <p>○酒井伸也、柴田克志</p> <p>姫路獨協大・薬</p>	<p>腸管上皮細胞のバリア機能を調節する機能阻害抗体の作製</p> <p>○森脇一将¹、朝日通雄¹、月田承一郎²、古瀬幹夫³</p> <p>¹大阪医大・医・薬理学、²京大・院医・分子細胞情報学、³神大・院医・細胞生物学</p>
13	14:20~14:35	<p>プロテオミクスによるシスプラチン感受性マーカー蛋白質:Annexin A4の同定</p> <p>○長野一也¹、山下琢矢¹、井上雅己¹、阿部康弘¹、向 洋平¹、東阪和馬^{1,2}、吉岡靖雄^{1,2,3}、鎌田春彦^{1,3}、堤 康央^{1,2,3}、角田慎一^{1,2,3}</p> <p>¹医薬基盤研、²阪大院薬、³阪大MEI七</p>	<p>C-Man-TSR由来ペプチドによるTGF-βシグナル制御分子の探索</p> <p>○池崎みどり¹、井内陽子¹、松井仁淑¹、室井栄治²、茂川幸直³、和田芳直³、眞鍋史乃⁴、伊藤幸成⁴、井原義人¹</p> <p>¹和歌山県医大・医・生化学、²宮崎大・医・皮膚、³大阪府立母子保健総合医療七研・代謝、⁴理研</p>	<p>細胞分裂時における微小管依存的な中心体方向へのエンドソームの流れ</p> <p>○加藤洋平、高津宏之、中山和久</p> <p>京大・院薬・生体情報</p>	<p>Epigeneticsと力学的環境因子によるEMT制御機構への影響の解析</p> <p>○大竹規仁、谷口浩章、小林聡</p> <p>同志社大・生命医科学部・遺伝情報</p>
14	14:35~14:50	<p>TNFR2の機能解明に向けたヒトTNFR2指向性TNF変異体の創製とその応用</p> <p>○井上雅己¹、鎌田春彦^{1,2,3}、阿部康弘^{1,2}、長野一也^{1,2}、向洋平^{1,2}、堤 康央^{1,2,3}、角田慎一^{1,2,3}</p> <p>¹医薬基盤研、²阪大院薬、³阪大MEI七</p>	<p>エンドサイトーシス制御破綻による非自律的な細胞増殖制御機構の遺伝学的解析</p> <p>○瀧野恭子^{1,2}、大澤志津江¹、井垣達史^{1,3}</p> <p>¹京大・院生命・システム機能学、²神戸大・院医・遺伝学、³JSTさがけ</p>	<p>Srcキナーゼ活性化による細胞質分裂阻害</p> <p>添田修平²、門脇志穂子¹、土橋遼¹、齊藤洋平¹、山岸伸行¹、福本泰典²、山口直人²、</p> <p>○中山祐治¹</p> <p>¹京都薬大・生化学、²千葉大・院薬・分子細胞生物学</p>	<p>Abnormal acetylation status of α-tubulin in fibroblasts derived from SMA patients</p> <p>○Dian Kesumapramudya Nurputra¹、Hiroyuki Morita²、Hisahide Nishio¹、Yumi Tohyama²</p> <p>¹神大・院医・疫学、²姫路獨協・薬・生化学</p>

一般演題スケジュール

	15:00～15:50	ポスター発表（銀杏会館3階、大会議室）
	15:50～17:30	シンポジウム（銀杏会館3階、ホール）
	17:30～18:30	特別講演（銀杏会館3階、ホール）
	18:30～20:00	懇親会（銀杏会館2階、レストランミネルバ）

座長リスト

特別講演

米田 悦啓 (医薬基盤研究所)

モーニングレクチャー

菊池 章 (大阪大学大学院 医学系研究科)

シンポジウム

菊池 章 (大阪大学大学院 医学系研究科)

一般講演

(B 講堂)

午前 芦高 恵美子 (大阪工業大学 工学部)
吉岡 靖雄 (大阪大学大学院 薬学研究科)
午後 角田 慎一 (医薬基盤研究所)
野島 博 (大阪大学 微生物病研究所)

(C 講堂)

午前 鈴木 敬一郎 (兵庫医科大学)
倉光 成紀 (大阪大学大学院 理学研究科)
午後 井原 義人 (和歌山県医科大学)
米田 悦啓 (医薬基盤研究所)

(D 講堂)

午前 三上 文三 (京都大学大学院 農学研究科)
保川 清 (京都大学大学院 農学研究科)
午後 中山 和久 (京都大学大学院 薬学研究科)
瀬尾 美鈴 (京都産業大学大学院 工学研究科)

(E 講堂)

午前 寺内 一姫 (立命館大学 生命科学部)
森 和俊 (京都大学大学院 理学研究科)
午後 通山 由美 (姫路獨協大学 薬学部)
浅野 真司 (立命館大学 薬学部)